

久保・長江中学校区に係る小中一貫教育校開校準備委員会（第5回）議事録

- 1 日 時 令和6年2月20日（火） 19:00～20:30
- 2 場 所 尾道市役所 4階 大会議室2
- 3 出席委員 久保小学校長、長江小学校長、土堂小学校長、山波小学校長  
久保中学校長、長江中学校長  
久保小学校育友会長、長江小学校育友会長、土堂小学校育友会長  
山波小学校育友会長、久保中学校PTA会長代理、長江中学校育友会長  
川鱈教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長  
三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長  
事務局10人

4 進 行

担 当	内 容
小柳委員長	<p>(19:00 開会)</p> <p>1. 進捗状況の報告</p> <p>1月24日（水）に「開校準備委員会だより NO. 5」を発行し、保護者や地域の皆様、議員にも提供、並びに市ホームページの掲載等をした。また、2月9日（金）に第2回議員説明会を開催した。内容は久保・長江中学校区の小中一貫教育校の開校に向けた進捗状況について校名案、学校教育目標等のこと、学校規定品、通学路の安全対策や通学支援、施設整備等の検討状況等について、「開校準備委員会だより NO. 1 から NO. 5」を主な配布資料として説明をした。その中で、議員から質疑応答の中で、通学路の安全対策や通学支援のあり方について早めに結論を出して保護者の不安を解消してほしい。通学路の安全対策について、保護者からどのような意見が出ているのか、安全対策と通学支援をしっかりとやってもらいたい。自転車通学について現状はどうかということ、現在の久保中学校の場所に統合中学校ができるので、そうした場合どのような経路で通うようになるのかということ、あとは長江通りの朝は自動車が一方向通行になっているが、効果検証は行っているのか、というような意見、質問が出た。続いて、校名案等について現長江中学校も久保中学校も山の上にあるのに、「みなと」には違和感があるとの意見が出た。制服等の学校規定品について、制服の支給は税金の無駄遣いではないのか、SDGsに反するのではないかとの意見も出た。最後に、施設等について、先進地域視察をいろんなところへ行き、こんなことを学んだというような話だったが、先進校視察に行き防災の面で特筆すべきことはあったのかであるとか、どのように新校舎に反映させていくのかというようなこと、小中一貫教育校、今回の場合には分離型で若干、小中</p>

	<p>の距離が離れているが、先進校視察でそういった学校を見に行っているのかという質問があった。実際に府中市や呉市でそういった分離型を見てきて、学んだことを解説した。</p> <p>閉校記念事業については、現在、久保小学校で組織を最終的に詰めている段階だというふうに聞いている。長江小学校と土堂小学校では、組織がほぼ固まってきて、学校、地域、育友会などが参画していると聞いている。久保中学校は、話し合いを持って、ほぼ方向性が決まっていると聞いている。長江中学校も、現在、組織をどうするのかの最終調整に入っていると聞いている。</p> <p>(質問等なし)</p>
<p>総務等検討部 会長（土堂小 小学校長）</p>	<p>2. 部会の進捗状況と今後の予定について報告</p> <p>○総務等検討部会</p> <p>1月30日（火）の部会は、その時点で早急な協議事項がなかったため延期をした。次回は3月15日（金）19時から施設整備について、開校に向けた引越し作業等のスケジュールについて、校章・校歌について協議を進めていく。1月19日（月）に事務職員に集まってもらい、備品と引越しに向け、どのような作業をしていくかなど、協議をした。円滑な引越し作業ができるよう、今後も共有していく。</p> <p>(質問等なし)</p>
<p>生徒指導等検 討部会長（長 江小学校長）</p>	<p>○生徒指導等検討部会</p> <p>第3回部会を2月8日（木）に久保中学校で開催した。4点報告をする。1点目は尾道みなと小学校の通学路について。現在の土堂小学校、長江小学校、久保小学校の通学路を接続する道路2箇所を新しく通学路にすることを提案し、了承を得られた。意見としては、旧尾道城があった辺りに土堂小学校の児童の住まいがある。その児童の通学路として現在の土堂小学校仮校舎、尾道北高等学校、千光寺に上がる道を利用して通学路の道を加えてもらいたいと要望があった。これに対して通学路は学校が定めるもので、個別のケースについては、それぞれの学校から意見をもらいながら、その都度協議をしていきたいと回答した。2点目は通学路の安全対策について、事務局が「通学路の安全対策にかかる連携の会」を発足し、通学路の合同点検を行うことを提案した。第3回部会では日程調整中でお伝えできなかったが、長江小学校区は2月27日（火）、久保小学校区は2月29日（木）、土堂小学校区は3月1日（金）に合同</p>

点検を行い、その後協議を行う。参加者は関係小中学校、育友会、PTA、地域、警察、道路管理者、教育委員会。3点目は自転車通学のあり方について。事務局が統合中学校の自転車通学のあり方を提案した。提案内容は長江中学校の現行規定に準拠し統合中学校を基点として、半径2キロ以上のものに許可、但し山波地域に住む生徒については、国道2号線の交通量の多さや久保中学校から防地口への坂道の危険性から自転車通学の対象とはせず引き続き路線バスを利用しての通学とする。校区外の児童生徒については、基本的には自転車通学を許可するが、国道2号線と交通量の多い道路や危険な道路を避ける観点から高須方面から2号線を通って通学する生徒には自転車通学を認めないこととする提案。保護者からは、西御所から自転車を通う生徒はどの道を通って通学するかという質問が出たが、長江通りが想定されると回答した。自転車通学については様々な意見があると思うため一旦、各所属に持ち帰り検討した後、次回の生徒指導等検討会で意見を出していただくよう依頼をした。4点目は通学支援について。事務局から通学支援の検討状況について説明があった。説明内容は、通学支援の考え方について、尾道市では徒歩通学が大原則で、まずは通学距離が3キロ以上には通学支援を行うこととした「尾道市通学対策基準」に則って通学支援を行うことを検討し、その際、通学上の安全確保の観点などから過去の統合については、統合協議で3キロ以下の場合も通学支援を行っている学校があることなどから今回は2キロを一つの基準として検討している。また長江通りを中心とした通学上の安全確保の観点からも検討している。現在、路線バス事業者と実施方法の具体について協議を行っているところで、まだ具体的な提案を行う段階ではないが、今後一定の方向性が定まったら生徒指導等検討部会に提案していくとのこと。山波地域から統合中学校に通学する生徒の路線バス定期券の補助について事務局から説明があった。全額補助を求める意見があり、その方向で現在検討を行っている。

(事務局補足説明)

事務局（三浦  
学校経営企画  
課長）

山波地域から中学校に通う生徒の路線バスの定期券について、これまでも全額補助を求める意見があった。先週、来年度の予算についてこれから議会の方で審議がされるが、報道発表があったためお伝えをしたい。来年度、令和6年度から定期券を支給となるように今、予算要求を行っている。今後、議会で審議が行われ可決になったら改めて、保護者に案内をしようと思っている。

(生徒指導等検討部会についての質問)

<p>長江中学校育友会長</p>	<p>統合中学校の通学について、西側も路線バスの補助や自転車通学を選択にして欲しい。</p>
<p>事務局（三浦学校経営企画課長）</p>	<p>今提案しているのは、校区内で2キロを超える生徒ということで提案をしているが、先ほど部会長からあったように、この話を一旦持ち帰って、また意見をくださいとしている、次の部会でそういった課題のご意見が出されるのかなと思っている。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>登下校の通学方法については、本当に大事な部分で皆様の意見、部会でも意見をしっかりと聞きながら一つ一つ解決していきたいと思う。</p>
<p>教育課程等検討部会長（山波小学校長）</p>	<p>○教育課程等検討部会  第4回開校準備委員会から本日までに教育課程等検討部会が開催されていないため、教育課程等検討部会での決定事項はなし。進捗状況について改めて報告する。  育てたい資質・能力については、学校長と連携して協議をしている。次回の部会で決定していきたいと考えている。研究主題については、次の部会で協議していく。  令和6年度に行う児童生徒交流の内容や時期について、今現在、各校で担当を決めて、各学年の事業交流や行事交流の実施要項を作成中。次回の第3回の部会で報告決定し各校の行事予定に組み入れていく予定。また、来年度は各学校の先生の交流と児童生徒の実態把握等のため、校内研修での連携を図る。そのため、研修のスケジュールをまとめていきたいと考えている。  最後に今後の予定について第3回教育課程等検討部会を2月26日（月）15時30分から山波小学校で開催する。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>(質問等なし)</p> <p>次回、児童生徒間交流の内容や時期を提案されると思うので楽しみにしたいと思う。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>3. 確認事項について  今日は議決事項がないので縦3に確認事項を入れている。これまで早めに提示してほしいとの要望があった令和6年度の大まかな学校のスケジュールや閉校記念事業、これは教育委員会主催の閉校式について説明する。</p>

事務局（三浦 学校経営企画 課長）	<p>（説明）</p> <p>来年度の現段階での案で、様々なことから若干の変更はあり得るかもしれないが、今のところ、こういうことで考えているということで受け止めてもらいたい。大きくは閉校式の日程案、修了式、夏休みに関しての案となる。来年3月1日（土）、2日（日）と8日（土）、9日（日）に市教委主催の閉校式の案で書いている。まず、8日（土）、9日（日）の市教委主催の閉校式の案は、小学校と中学校合同で地域の閉校記念事業を実行委員会主催の会をしたいという声があり、その場合、高校入試が終了した後、生徒が落ち着いた状態で閉校式を迎えられるようにということで、入試の日程を考えて8日（土）、9日（日）としている。1日（土）、2日（日）は小学校単独で行う場合、高校入試は直接の影響はないため、この4日間を案として提示をしている。3月14日（金）に久保中、長江中の修了式の案、17日（月）に久保小、長江小、土堂小の卒業証書授与式の案と19日（水）に3小学校の修了式の案。通常でいくと21日（金）に小学校の卒業証書授与式、25日（火）に修了式だが、引越しや教職員、児童生徒もそうだと思うが負担をかけずに余裕を持ってやるべき。段ボール詰めや荷物搬送もあり、通常よりは前倒して実施していきたいと思う。そのため、子供たちの授業日数が若干減ることになるため、7月24日（水）に3小学校の終業式案、29日（月）に2中学校の終業式案を示している。1学期を少し伸ばし、夏季休業は短くなる。3学期は引越しのため、若干短くなることをここで授業日を確保していきたいと、小学校は本来より3日程度、中学校は少し夏休みが短くなる形で今、案をまとめている、こういった形で進めていきたいが、これについてご意見いただければと思う。</p>
小柳委員長	<p>小・中学校の学校行事や入試日程等を勘案して事前に調整をして今お示しさせていただいているが、不明な点などがあればお聞かせいただきたい。</p>
長江小学校育 友会長	<p>閉校式について、小・中学校で同時開催する場合みたいなことを言われたと思うが、なかなかイメージしにくいところがある。今はまだ小学校でというふうには考えているが、長江の場合は土堂も一緒でとなると、どういうふうにやればいいのかなど、もう少し具体的にイメージが言ってもらえるとありがたい。それも学校に持ち帰って検討も必要だと思うし、今後そうなるのであれば土堂小や長江小と話をしていかなければいけないと思う。余りにもイメージが湧かないので、もう少し具体</p>

事務局（三浦 学校経営企画 課長）	<p>的に言ってもらえるとありがたい。</p> <p>説明が難しかったかと思うが、一緒にやることもあるが、今話したのは、例えば1つの地域で日にちが違うということもあるし、一緒もある、同じ日ということで例えば長江中がこの日にやると、長江小が別日、土堂小が別日とかでは大変なので、同じ日の午前中に長江小、土堂小もやる、長江中も同じ日にやるとなれば、同じ日に地域の方々が午前はこちら、午後はこちら。そのように開催しようと思った場合、中学校が絡んでくるので8日（土）、9日（日）がいいだろうと案を出している。もちろん、一緒にやってもいいし、一緒にやらないといけないという想定ではない。</p>
小柳委員長	<p>同じ日に同じ校区で例えば午前に久保小学校、午後に久保中学校のイメージはあると思うが、一緒にやるイメージはしていない。1日でできるのは、午前と午後で2校しかできない、単純に計算して2.5日必要、市教委の式典をするのに、中学校はどちらかというところ8日（土）と9日（日）が都合良く、入試日程や卒業証書授与式も考えると4日間を案として入れている。そこは地域、PTA、学校と協議していただき、日程を組んでもらえれば、市教委として式はキッチリとやっていきたいと思っている。</p>
長江小学校育 友会長	<p>校長先生の考えとしては、同じ日に同じ体育館で小・中学校行うとなると、どうか。なかなか難しいですよ。同じ日で便利かもしれないが。</p>
小柳委員長	<p>今回は5校が一気に閉じるため、日程スケジュールの調整を皆さんでしないとイケなく、大変申し訳なく思っているが検討をお願いしたい。</p>
久保小学校育 友会長	<p>久保小学校の実行委員会がなかなか立ち上がっていないが、久保小学校は、旧校舎で閉校式や閉校行事をできるとすれば、そこでやりたいと思っている。地元の意向。最初の12月の会議で三浦副委員長に来てもらい、一時的に校舎に入るのは大丈夫ですよと口頭で言っていたのでその方向で考えていきたいなと思っている。あとは、日程で気になったのが来年の3月2日（日）、今年も3月3日（日）に市子連の駅伝が開催される。毎年第1日曜日が定番になっていて、おそらく3小学校も出ると思うので、そこに当たると陸上部で頑張っている子がどちらかに出られなくなり、かわいそうなので、できれば避けていただいた方がいいと思った。</p>

事務局（三浦 学校経営企画 課長）	市子連の件については、こちらも認識しているので調整はさせてもら う。
久保中学校 P T A 会長	閉校式の時期が早いのではないか。卒業証書授与式や修了式の後の方 がいいのではないか。
小柳委員長	<p>これまでの市内の例でいくと、どちらもある。統合の規模、地域の実 態、保護者の意向等が勘案されたと思う。終わり頃にやるとなると3月 22日（土）、23日（日）や3月29日（土）、30日（日）になってしま い、引越しが難しい。今回は、引越しが1段階だけでなく、まず長江 中学校を空けないと小学校が入れなく、2段階になるので、いつもより も倍日数がかかることが予想されており、そういうことを勘案して、今 こういうふうな案を出している。会長さんの言う通りだが今回はこの案 を理解してもらいたい。</p> <p>最終的に決定していくのが4月の新体制になってからになると思う が、それまで各所属に持ち帰り、これはどうだろうというのがあれば、 学校や教育委員会に言ってもらいたいと思う。</p>
小柳委員長	<p>4. 校章、校歌について</p> <p>校章、校歌についてということで今日はこれまでの校章、校歌をどう 決めたか、どういう考えで進めていたのかを紹介する。正式には3月に 担当部会（総務等検討部会）があるのでそちらで提案する。</p> <p>校章について、これまで新設校の因島南小、中学校や美木原小学校が あるが、因島南中学校は平成22年4月に開校している。この時、統合 する3つの中学校の生徒に図案を募集した、しかしそのデザインを校章 にするに耐えられるような作品が出なかったため、当時の尾道大学（現 在は尾道市立大学）美術系の学部があり校章作成を尾道大学の方に依頼 をした。その後はこの流れが主流になって因島南小学校の平成27年4 月開校も尾道市立大学（旧尾道大学）へ依頼した。また美木原小学校の 平成29年4月開校も尾道市立大学へ依頼した。因島南中学校の時、生 徒から募集したがうまくいかなかったことから、それ以降、統合する学 校の校章作成の依頼に関する考え方は、専門家へデザイン制作を依頼す るというのと、尾道市立大学へ推薦を依頼することで進めてきた。今回 の2つの統合も専門家へデザインの制作を依頼、専門家の選定は、尾道 市立大学で推薦依頼することを基本で進めていきたいと考えている。校 章作成のスケジュールは、制作者が決定次第、デザインの受け取りや決</p>

定時期等は、打ち合わせをするので、今の段階では未定だが、できるだけ早い段階で校章の案を皆さんに見てもらい、決定できればと思う。このような中身について 3月15日（金）の総務等検討部会で確認し進めていきたいと思う。

校歌について、新設校の取り組みでは因島南小・中学校と美木原小学校は、尾道に縁やゆかりのある方に依頼している。因島南小・中学校の作詞は鷹羽氏、作曲は堀内氏、この作詞をした方は幼少期から中学等で尾道に住んでいた方、作曲の堀内氏は尾道市在住。美木原小学校は当時、尾道市立大学の先生だった光原氏に作詞、作曲は尾道学園校歌の作曲をしている小原氏にお願いしている。これまでの校歌作成依頼に関する考え方は、専門家へ作詞作曲を依頼する。専門家の選定については可能な限り尾道に縁やゆかりがある方に依頼をする、そしてこの作詞をするにあたり、児童生徒、保護者、地域の方々の校歌に託す思いというのを校歌に込めたい言葉として募集をして作詞家へ伝えていきたいと思う。これは因島南小・中学校、美木原小学校でも皆様から、この言葉を募集してまとめて作詞家へ渡している経緯があるので募集をしていきたいと思う。校歌に込めたい言葉の募集は、できれば、3月15日（金）の総務等検討部会で募集チラシの案等を提示していきたい。校歌作成スケジュールは、作詞作曲者が決定次第、打ち合わせを行っていくが、基本的には作詞ができて曲をつけるという流れになるので、この年内に曲が完成し歌の練習が次の年明けぐらいからできていけばいいと思う。以上のような中身を3月15日（金）の総務等検討部会で提案して進めていきたい。校章、校歌についても、これまでの統合校、新設校のやり方にならって進めていきたいと思うので今のことについてご意見等あれば聞きたい。

今言った中身について総務等検討部会で検討していただいて、了承いただいた後、再度、開校準備委員会で決議をとっていきたいと思う。

#### 5. 各部会への検討依頼の内容について

三浦副委員長

総務等検討部会については、施設整備、開校へ向けた引越し作業等のスケジュール、先ほど委員長から説明があった校章校歌についての進め方等の確認を行っていただきたいと思う。

生徒指導等検討部会については、部会長の説明のとおり、これから合同点検を行い、危険箇所を抽出し、対策案について検討してもらいたいことと、通学支援について、バス事業者と協議を行っていることが報告があったが、具体的な案が出せるようであれば具体的な案に基づいて検討を進めてもらいたい。学校規定品について検討も進めてもらいたい。

<p>長江小学校育友会長</p>	<p>教育課程等検討部会については、児童生徒間交流の内容や時期について、研究主題について、検討をお願いしたい。</p> <p>(質問)</p> <p>総務等検討部会の施設整備について、施設というのは新設校の施設のことか。</p>
<p>事務局（石川庶務課管理係長）</p>	<p>要望については、主には新校舎のこと。新校舎、旧校舎の両方のことに対して意見を聞いていきたい。</p>
<p>長江小学校育友会長</p>	<p>小学生が今の長江中学校の敷地に集まるが、そのとき今の長江小学校が使用中の仮設校舎の扱いはどうなるか。</p>
<p>事務局（石川庶務課管理係長）</p>	<p>あくまで案ではあるが仮校舎は継続して使用する。なぜなら、給食が一つのキーワードになっている。給食を搬入するのに、仮校舎にはプラットフォームがついている。もしあれを使わなければ中学校にはもともと給食がないわけで、その設備が必要になる。やはりスムーズにいろんなものを動かす中で給食の搬送は仮校舎から行いたい。部屋のレイアウトのことも考えていくのに、仮校舎があったほうが有利。教育環境も考えている。補足で言うと予算が当然伴うので 来年度の予算措置が取れた時に決定となる。</p>
<p>長江小学校育友会長</p>	<p>是非、仮設校舎を低学年が使えるように考えてやってほしい。今の中学校だとトイレや手洗い等を小学1年生が上手に使えるかと言うと少し無理なところが多々出てくると思う。今の長江中学校舎内の整備ができないのであれば、3年生ぐらいまではそちらをできるように検討してもらいたい。</p>
<p>事務局（石川庶務課管理係長）</p>	<p>そういうところも含めて、現在、校長先生と意見交換をしながらレイアウトをまとめている。途中段階ではあるが、当然、そのことも一つの参考とさせていただき、固まり次第、総務等検討部会でも皆さんに確認していただくようにしていく。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>今のような意見は大切だと思う。気づかれたことがあれば、おっしゃっていただきたい。</p>

<p>長江中学校PTA会長</p>	<p>学校規定品とは何を指すか。</p>
<p>事務局（三浦学校経営企画課長）</p>	<p>制服や体操服のほか、学校で定めているものはすべてになる。どういう定めになるかわからないが、靴、カバン、上履き、体育館シューズなどが学校規定品となる。新しくリニューアルやそのままにするものもあると思うが、そういった案もどこかでお示しして意見をいただくようになる。</p> <p>具体的な案を出す時期だと思う。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>学校規定品の話になっているが、教育委員会として来年度予算要求をしているのは制服の冬バージョン、体操服一式。その他学校規定品は保護者をお願いをしていくことになる。カバンはご指摘のように久保・長江中学校が最近新しくしているので、どうしていくかを業者と話し、また学校と教育委員会で整理ができれば、保護者の皆さんに提示できるようにする。</p>
<p>土堂小学校育友会長</p>	<p>閉校式は何時間程度行うか。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>閉校式は式典なので、1時間ぐらいで終わると思う。</p>
<p>土堂小学校育友会長</p>	<p>午前午後になるかは4月以降に決まるのか。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>希望はそれまでに伺うことはできるが、5つの学校が出揃ってから調整をしていく。4月にならないと最終的に決定しないのかなというスケジュール感で今考えている。</p>
<p>土堂小学校育友会長</p>	<p>ありがとうございます。もう1点。久保小学校が閉校事業の一環で学校に一時的に入れるようだが、それは他の学校、土堂小学校、長江小学校も一時的に入れるということで大丈夫か。</p>
<p>事務局（石川庶務課管理係長）</p>	<p>安全のことを考えれば、入らないほうが良い。皆様の希望がある中でどのような手法を取れるかを検討している。全然ダメではなく、最後に皆さんに見てもらえるように、具体的な手法、例えば人数制限や入り方のルールを作りながら、できるように今進めようとしている。またどこ</p>

	<p>かで、きちんとお答えしようと思う。</p> <p>6. 情報交換</p> <p>育友会・P T Aグループ、校長グループに分かれて約30分情報交換を行う。</p> <p>(情報交換)</p>
小柳委員長	各グループでどんな話をしたか報告をしていただきたい。
校長グループ (事務局石川 庶務課施設係 長)	各学校は保護者からいろんなものを天引きして集める通帳を持っている。その通帳は各学校単位で持っているが、開校時に新しい通帳を1つにまとめないといけない。それを4月1日から作っていたのでは運用上間に合わない、どのような形で準備するのか。早いうちから「尾道みなど小学校」のは作れるのかということ。1つの課題として通帳をどのように整備していくのかも話題にした。通学の安全点検等も話題になった。
育友会・P T Aグループ (久保小学校 育友会長)	新しい小学校へ育友会費をいくらどういった基準で持ち寄るかということを話し合った。あと閉校記念事業について、事業内容とかどれくらい予算規模にするかといったことを話し合った。
(長江中学校 育友会長)	中学校の育友会・P T A組織も小学校と同様の課題について協議した。
小柳委員長	こういう機会を活用してP T Aのあるべき姿を皆さんで議論されたら本当いいと思っている。
小柳委員長	<p>7. 第6回開校準備委員会での協議事項等</p> <p>3月19日(火)が市議会の最終日となり、校名について、明日提案したものが議決される見込みで、この日が校名決定予定日となる。通学路の合同点検を2月の終わりにする。通学路の安全対策の検討結果等について、通学路や通学支援のあり方について生徒指導等検討部会でも検討する。それらについて協議、議決ということになる。来年度の児童生徒間の交流の内容、時期、研究主題についても検討結果報告、議決の流れになっていくと思う。校章、校歌についても部会で提案をし、その中身を協議、議決ということでもあると思う。予定は進行状況によって変</p>

<p>事務局（宮崎 学校経営企画 課）</p> <p>小柳委員長</p>	<p>わることや急に追加で協議することがあることも了承いただきたい。</p> <p>8. その他     次回開催日は令和6年3月19日（火）19時から市役所4階会議室 2で行う。</p> <p>    以上で閉会します。ありがとうございました。</p> <p>（終了 20:30）</p>
--	---